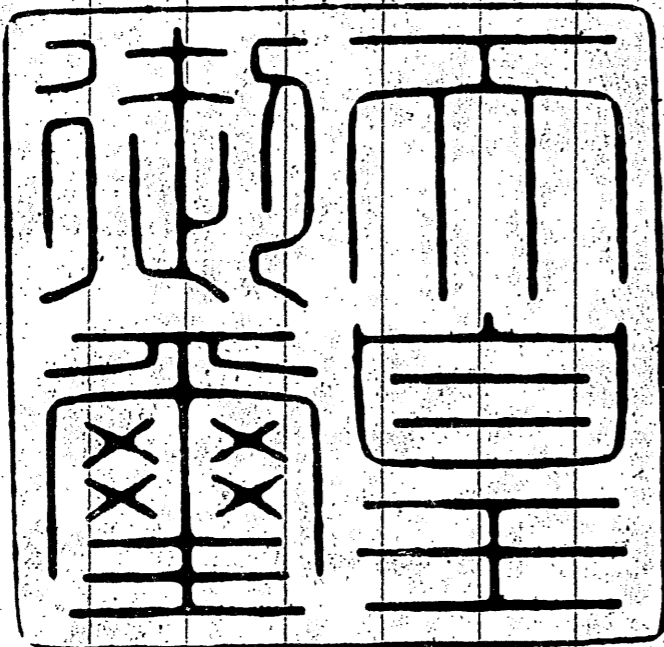


勅令第三十六號

朕軍需充足會社令ヲ裁可シ茲ニ  
之ヲ公布セシム

裕仁



昭和二十年一月二十六日

月

軍需大臣	厚生大臣	農商大臣	内務大臣	運輸通信大臣	大藏大臣	陸軍大臣	海軍大臣	内閣總理大臣
吉田茂	廣沢久忠	島田俊雄	大遠英雄	前田米藏	石渡英吉	杉山元	米内光政	小磯國昭

勅令第三十六號

軍需充足會社令

第一條 軍需會社法第三條乃至第二十一條並ニ軍需會社法施行令  
 第二條乃至第二十四條及第二十七條乃至第二十九條ノ規定ハ左  
 ニ掲グル軍需ノ充足上必要ナル軍需事業以外ノ事業（以下軍需  
 充足事業ト稱ス）ヲ營ム會社ニシテ主務大臣ノ指定スルモノハ  
 以下軍需充足會社ト稱ス）ニ之ヲ準用ス但シ此等ノ規定中軍需  
 會社トアルハ軍需充足會社トシ軍需事業トアルハ軍需充足事業  
 トシ生産責任者トアルハ業務責任者トシ生産擔當者トアルハ業  
 務擔當者トシ同令第五條中特別ノ法令トアルハ特別ノ法令又ハ  
 統制會社令トシ選任トアルハ選任（統制會ノ會長ノ爲ス任命ヲ

含ム)トシ軍需會社法施行令第二十七條第一項中部内ノ勅任官トアルハ部内ノ勅任官(第四條ノ規定ニ依ル委任ヲ爲シタル場合ニ在リテハ都廳府縣及當該主務大臣ノ所轄スル官衙ノ高等官ヲ含ム)トシ同令第二十八條第一項中政府ノ任命トアルハ政府ノ任命(統制會ノ會長ノ爲ス任命ヲ含ム)トス

一 地方鐵道事業

二 軌道事業

三 自動車運送事業

四 小運送業

五 港灣運送業

六 倉庫營業

七 電氣通信設備事業

八 土木建築事業

九 金屬類回收事業

十 船舶ノ救助、引揚及解散ヲ爲ス事業

十一 軍需會社法施行令第一條ニ掲グル軍需物資ノ配給ヲ爲ス事業

第二條 主務大臣軍需充足會社ノ運営ニ關シ特ニ必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ左ニ掲グル法律及其ノ施行ニ係ル勅令中統制、取締等ニ關スル規定ノ適用ヲ排除シ又ハ其ノ特例ヲ設クルコトヲ得

地方鐵道法

軌道法

鐵道營業法

自動車交通事業法

小運送業法

倉庫業法

石炭配給統制法

日本通運株式會社法

國際電氣通信株式會社法

市街地建築物法

公有水面埋立法

工場法

森林法

第三條 主務大臣軍需充足會社ノ運営ニ關シ特ニ必要アリト認ム  
ルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ左ニ掲グル勅令中統制、取締等  
ニ關スル規定ノ適用ヲ排除シ又ハ其ノ特例ヲ設クルコトヲ得

陸運統制令

海運統制令

港灣運送業等統制令

配電統制令

船員給與統制令

賃金統制令

重要事業場勞務管理令

臨時農地等管理令

會社經理統制令

企業許可令

統制會社令

價格等統制令

地代家賃統制令

宅地建物等價格統制令

臨時農地價格統制令

都市計畫法施行令

第四條 主務大臣ハ本令ニ定ムル職權ノ一部ヲ地方長官（東京都ニ在リテハ警視總監ヲ含ム）又ハ當該主務大臣ノ所轄スル官衙

ノ長ニ委任スルコトヲ得

第五條 第一條ニ於テ準用スル軍需會社法第十條中勤勞管理ニ關スル事項ニ付政府トアリ第一條ニ於テ準用スル軍需會社法施行令第九條中主務大臣トアルハ船員ニ付テハ運輸通信大臣トシ軍需省所管企業ヲ目的トスル軍需充足會社（他ノ目的ノ企業ヲ兼營スル場合ニ於テハ當該部分ニ限ル以下同ジ）ニ付テハ軍需大臣トシ其ノ他ノモノニ付テハ厚生大臣トス

第六條 第一條ニ於テ準用スル軍需會社法第十條中經理ニ關スル事項ニ付政府トアリ第一條ニ於テ準用スル軍需會社法施行令第十條中主務大臣トアルハ當該軍需充足會社ノ營ム軍需充足事業ガ軍需大臣及陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ所管ニ屬スルモノニ付テ

ハ軍需大臣トス

第七條 第一條ニ於テ準用スル軍需會社法ノ規定中政府トアリ同條ニ於テ準用スル軍需會社法施行令ノ規定及本令中主務大臣トアルハ同條ニ於テ準用スル同法第十條中勤勞管理及資金調整ニ關スル事項竝ニ第一條ニ於テ準用スル軍需會社法施行令第九條ノ場合ヲ除クノ外特定ノ事業ノ用ニ供スル土木建築工事ノミヲ施行スルコトヲ目的トシテ設立セラレタル軍需充足會社ニ付テハ當該事業ノ所管大臣トシ其ノ他ノ土木建築事業ヲ營ム軍需充足會社ニ付テハ軍需大臣トス但シ當該軍需充足會社ガ陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ發注ニ係ル作戦上必要アル土木建築工事ヲ施行スル場合ニ於テ當該軍需充足會社ノ所管大臣及陸軍大臣又ハ海

軍大臣ノ定ムル事項ニ關シテハ當該所管大臣及陸軍大臣又ハ海軍大臣トス

第八條 第一條ニ於テ準用スル軍需會社法ノ規定中政府トアリ同條ニ於テ準用スル軍需會社法施行令ノ規定及本令中主務大臣トアルハ前三條ノ場合及第一條ニ於テ準用スル同法第十條中資金調整ニ關スル事項ヲ除クノ外當該軍需充足事業ノ所管大臣（軍需省所管企業ヲ目的トスル軍需充足會社ニ於ケル經理統制ニ係ル増配ニ關スル事項ニ付テハ大藏大臣）トス

第九條 第二條及第三條中主務大臣トアルハ當該軍需充足會社ノ營ム軍需充足事業ノ所管大臣及法律又ハ勅令ノ規定ノ適用ヲ掛除シ又ハ其ノ特例ヲ設クベキ事項ノ所管大臣トス

第十條 第二條乃至前條及第十一條、軍需會社法第三條乃至第十八條、第二十條及第二十一條並ニ軍需會社法施行令第二條乃至第十八條、第二十條及第二十七條乃至第二十九條ノ規定ハ軍需充足事業ヲ營ム者ニシテ會社以外ノ主務大臣ノ指定スルモノニ之ヲ準用ス此ノ場合ニ於テハ第一條但書ノ規定ヲ準用ス

前項ノ場合ニ於テ法人ニ非ザル人ニ在リテハ當該事業主ニ非ザレバ業務責任者タルコトヲ得ズ

法人ニ非ザル事業主ニシテ業務責任者タルモノハ業務責任者ノ職ヲ辭スルト同時ニ非ザレバ事業主タル地位ヲ退クコトヲ得ズ

第十一條 第一條ニ於テ準用スル軍需會社法ノ規定中政府トアリ

同條ニ於テ準用スル軍需會社法施行令ノ規定及本令中主務大臣トアルハ同條ニ於テ準用スル同法第十條中資金調整ニ關スル事項ヲ除クノ外朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督、臺灣ニ在リテハ臺灣總督トス但シ當該軍需充足會社ガ陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ發注ニ係ル作戰上必要アル土木建築工事ヲ施行スル場合ニ於テ陸軍大臣又ハ海軍大臣及朝鮮總督又ハ臺灣總督ノ定ムル事項ニ關シテハ陸軍大臣又ハ海軍大臣及朝鮮總督又ハ臺灣總督トス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス